

# 生徒指導部だより

平成 30 年 9 月 14 日

湯沢高校生徒指導部

2学期が始まり、生徒の登下校中の交通マナーに関して、地域の方々や近隣を走行されるドライバーの方々から多くの苦情が学校に届いております。この苦情は、生徒の命を守る大切なご意見だと思っています。学校側としても、絶対に生徒を事故に遭わせないために、教職員一丸となって指導していきます。先日、朝の時間帯を利用し全校一斉に放送指導を行いました。生徒の安全と命を守るためにも、ご家庭でのご指導も宜しくお願いいたします。

●全校生徒を対象に、一斉放送指導した内容です。※9月13日(木)実施

2学期に入り、担任の先生から何度も話があったと思いますが、皆さんの登下校中のマナーに関して地域の方々、近隣道路を利用しているドライバーの方々から、「大変危険な思いをした」「狭い道路を並列走行・並列歩行していて接触しそうになった」「自転車に乗りながら片手にジュース、もう片方の手に携帯電話を持ちながら運転している」「後ろからクラクションを鳴らして合図するがイヤホンで音楽を聴きながら自転車に乗っているので聞こえていない」「前後左右を確認もせず、自転車で道路を横切ってきた」「駐車場内を猛スピードで走行してきた自転車に接触しそうになった」など、多くの苦情が寄せられています。

皆さん、このような苦情を聞いてどう感じますか。「自分は事故に遭うはずがないから関係ない」という考えを持っている生徒がいるのであれば、今すぐにそのような考えはやめてください。

どんなに大事な用事があっても、自分の命や人の命をないがしろにはしてはいけません。自分の命は自分で守れる人間でいてください。周囲を気遣うことができる人間でいてください。

この話を一人ひとりがしっかりと受け止め、今後の活動に活かしてくれることを心から願っています。